

**全国女性会館協議会 第59回全国大会  
実施報告書**

1	日 時	2015年11月28日（土） 29日（日）
2	会 場	福岡県男女共同参画センター あすばる
3	主 催	特定非営利活動法人全国女性会館協議会 公益財団法人福岡県女性財団
4	共 催	福岡県
5	主 題	バトンをつなぐ 未来を拓く ～地域共創社会へ～
6	募 集 方 法	①会員館への要項・参加申込書の配布 ②チラシ ③福岡県男女共同参画センター あすばる ウェブサイト ④全国女性会館協議会 ウェブサイト
7	プログラム	(1)11月28日（土） ①開会式 ◆主催者挨拶 ・福岡県副知事 大曲昭恵 ・特定非営利活動法人全国女性会館協議会代表理事 小山内世喜子 ◆来賓挨拶 ・福岡県議会 議長 井上忠敏 ・内閣府男女共同参画局 局長 武川恵子 ・文部科学省生涯学習政策局 局長 河村潤子 ②第14回福岡県男女共同参画表彰 表彰式 ③第9回事業企画大賞 ・事業企画大賞(1事業)、奨励賞(2事業)、特別賞(1事業)表彰 ・講評 審査委員長 野口郁子（福岡県男女共同参画審議会会長） ④基調講演「男と女のライフデザイナー－働く・結婚・子育て－」 白河桃子（少子化ジャーナリスト・作家・相模女子大学客員教授） ⑤パネルディスカッション ◆事業企画大賞事業紹介 Jo-shizu メンターバンク構築事業 静岡市女性会館 アイセル21 ◆パネルディスカッション「世代間をつなぐこれからの取組み」 パネリスト 岡本峰子（札幌市男女共同参画センター センター長） 小山内世喜子（青森県男女共同参画センター アピオあおもり 館長） 阪口さゆみ（世田谷区立男女共同参画センター らぶらす専門職員） 藤井宥貴子（熊本市男女共同参画センター はあもにい館長） コーディネーター 村山由香里（株式会社アヴァンティ 代表取締役会長兼 CEO 福岡県男女共同参画センター あすばる 前館長） ⑥情報交換会

		<p>(2)11月29日(日)</p> <p>①分科会</p> <p>A 企業・経済団体と男女共同参画センターの連携を考える 事例発表</p> <p>B 地域の女性リーダーを増やす!～男女共同センターの役割～</p> <p>C さまざまな困難を抱える相談者に寄り添うために ～匿名電話相談の特性及び相談員へ与える心的ダメージについて～</p> <p>D 女性と防災「大災害時における男女共同参画センターの相互支援システム」</p> <p>②全国女性会館協議会全体会 協議会より事業説明 連絡・周知事項の伝達</p>
8	事業企画大賞	<p>①事業企画大賞</p> <p>◆事業企画大賞</p> <p>静岡県女性会館 アイセル21 Jo-shizu メンターバンク構築事業</p> <p>◆奨励賞</p> <p>浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター あいホール 地域の防災力アップ事業 ～防災出前講座「男女双方の視点から防災を考える」～</p> <p>札幌市男女共同参画センター 「さっぽろ女性リーダーNet 事業」</p> <p>◆特別賞</p> <p>熊本市男女共同参画センター はあもにい 「パパの読み聞かせ隊」結成プロジェクト</p> <p>②審査委員</p> <p>◆審査委員長 野口郁子(福岡県男女共同参画審議会会長)</p> <p>◆審査委員 椛島滋(株式会社西日本新聞社編集局 経済部長) 川原正孝(株式会社ふくや 代表取締役社長) 星野洋子(福岡県男女共同参画推進連絡会議 会長) 柴田美代子(特定非営利活動法人全国女性会館協議会 常任理事) 松田美幸(福岡県男女共同参画センターあすばる 館長)</p>
9	参加者数とアンケート結果	<p>◆会員館関係者参加者数 95人</p> <p>◆参加会員館数 42館</p> <p>◆一般参加者数 42人(パネルディスカッション、分科会、全体会) 706人(表彰・基調講演参加者数 あすばる男女共同参画フォーラム集計)</p>

(単位：人)

参加者数、アンケート回収数 評価	参加者数	アンケート回収数	大変満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
プログラム							
事業企画大賞発表		25	8	14	2	0	1
基調講演		26	13	9	3	1	0
パネルディスカッション	107	28	16	8	3	0	1
情報交換会	58	19	16	1	2	0	0
分科会A（企業）	24	8	7	0	1	0	0
分科会B（地域）	33	4	2	2	0	0	0
分科会C（相談）	21	9	6	2	0	1	0
分科会D（防災）	34	11	11	0	0	0	0
全体会	84	22	10	10	0	0	2

10	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今年は全国女性会館協議会全国大会がこのあすばる男女共同参画フォーラムで開催され、各センターでの課題とその解決報告も聴くことができ、又とないチャンスでした。表彰された事例はどれもすばらしく、今後、自分の市のセンターでも何かできないかなーと思いました。</li> <li>● 参加された方々と交流する機会が多く、有意義でした。パネルディスカッション、分科会の内容が一番関心のある所だったので、もっと深堀して聴いてみたかったです。どうもありがとうございました。</li> <li>● パネルディスカッションでは、テーマについてもう少し深く議論できるとよかったです。ワールドカフェのような形式でもよかったですかもしれません。全体的に大盛況ですばらしい大会でした！！</li> <li>● 情報交換会は、充実した「おもてなし」はありがたかったが、各施設のあいさつが長引いて、肝心の情報交換が十分できなかったのが残念。</li> <li>● 会場も良かったし、内容が大変参考になることばかりでした。先進的な取組事例は、何か一つでも取り入れていきたいと思いました。女性活躍推進を活かしながら、男女共同参画社会を目指したいと思いました。</li> <li>● 企業、経済団体との連携＝活躍推進法の先取りとして、限定的に捉えられかねない構成であったと思う。仙台のような働く女性たちの声に根ざしたプログラムの開発、地道な企業への働きかけ、という事例はとても先を行く取りくみだと感じた。（分科会A）</li> <li>● 分科会のみ参加でしたが、大変参考になりました。（分科会C）</li> <li>● 私たちが抱えている問題のど真ん中のことでした。大変参考になりました。持ち帰り共有したいと思います。（分科会C）</li> </ul>
----	----	--

		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談員の立場のいろいろな話が聞ける研修会をはじめです。それこそ、一気にストレスがどこかへ吹っ飛んでいったようです。相談指針をもう一度しっかり読み返したいです。4月より様々な研修で学んできましたが、本日の研修は来てよかった！と本当に感じている。続ける勇気をもらいました。（分科会C）</li> <li>● 女性センター、男性センターの女性相談とは、再度基本的なところから押さえる必要がある。（分科会C）</li> <li>● 行政と指定管理者間に「防災」の課題では溝がある。話し合いをしていますが、なかなか苦戦しています。（条例では、センターを位置づけてありますが、なかなか難しい）ありがとうございました。今回の全ての会で、学ぶことが多かったです。大規模災害時における男女共同参画センター相互支援システムも理解が深まりました。（分科会D）</li> <li>● 東日本大震災を踏まえ、考えられたシステムで良く出来たものであると思います。支援をどのようにするのか、自館の運営をどうするのか、考える機会を作ってくださいありがとうございます。（分科会D）</li> <li>● 初日…盛り沢山の内容で充実していました。2日目…参加者の声が多く聞けて良かったです。</li> <li>● 多くの皆様と情報交換ができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。</li> <li>● 農業分野の女性たちの活躍もよく連携がとれていると感じました。我が県は以前はそうでしたが、近年、別々になっている。残念。</li> <li>● 事務局の皆様には日頃からお世話になっております。また、今回は福岡県の関係者の皆様ありがとうございました。今回も多くの情報とパワーをいただき感謝申し上げます。</li> </ul>
11	主催者感想	<p>今回の全国大会では、会員館や個人会員の方、県内の関係者の方々などたくさんの皆さまにお集まりいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>福岡の「おもてなし」を楽しんでいただけたでしょうか？九州女子のパワーも感じていただけたかと思います。</p> <p>さて、『バトンをつなぐ未来を拓く～地域共創社会へ～』をテーマに開催した今大会では、白河 桃子さんの基調講演、「世代間をつなぐこれからの取組み」と題してのパネルディスカッション、企業や地域での女性活躍や相談員のメンタルヘルス、大規模災害時のセンターの役割についての分科会など、登壇者の皆様、分科会運営にご協力いただいた皆様のお陰で、充実した内容となりました。この場を借りまして、改めて感謝申し上げます。</p> <p>初めてのホスト役で、手探りで準備をすすめ、全国女性会館協議会事務局の皆様にご指導を仰ぎながら、何とか無事大会を終えることができました。いろいろと不十分な点もあったかと思いますが、大会を通して、全国の皆様の男女共同参画に対する熱意とパワーを感じることができ、私たち職員にとっても非常に実りのある大会になりました。</p> <p>この大会で得たものや人的ネットワークを、今後それぞれのセンターで活かしていただければ幸いです。この報告書をもって、次の開催地、大阪市さんへバトンをつなぎたいと思います。最後になりましたが、このような機会を与えていただきました全国女性会館協議会に感謝申し上げます。</p> <p>（福岡県男女共同参画センターあすばる 事業推進課長 椛島律子）</p>